お施主様へ

アイカフロア「メラフロアセーフティ」
取扱説明書

はじめに

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をご一読いただき、記載内容に従って正しく使用していただきますよう、お願いいたします。

⚠ 本書に記載されている内容を守らず、そのことが原因で怪我や破損等の問題が生じた場合は保証しかねますので、ご注意ください。

禁止　このマークのついた行為は、身体への障害及び物的損害の発生が想定される項目です。絶対に行わないでください。

注意　このマークのついた行為は、身体への障害及び物的損害の発生する可能性が想定される項目です。特にご注意ください。

本商品は耐衝撃性能を高めるために、専用クッション材を使用しています。そのため、一般のフローリングと比べると歩いた時や、重量物を積載した時に柔らかく沈むような感じがします。これは耐衝撃性能を得るための構造上ある程度やむを得ない現象です。

スチーム清掃に伴う過度な蒸気はフロアの膨れの原因となります。ご使用方法をよく確認し、同じ箇所に長時間使用しない様、ご注意下さい。

水や醤油等をこぼした場合は、必ず直ちに乾いた布で拭き取ってください。フロア表面や溝部分を長時間水に浸しますと、変色やシミ、膨れの原因となります。

火のついたタバコを落とした場合は、すぐに取り除いてください。焦げ跡が付くと取れなくなる場合があります。

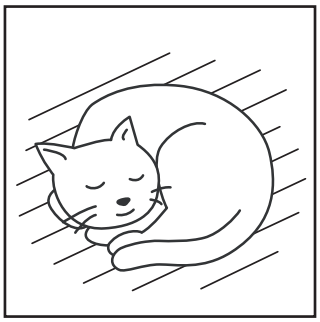
毛染液・靴墨・パーマ液等の汚れの場合は、中性洗剤等を布に軽く塗布し、固く絞った状態で拭きとり、その後で乾拭きしてください。

※付着した液の種類によっては落ちない可能性があります。

クレヨン・マジック・インク等でフロア表面を汚した場合は、すぐに中性洗剤を含ませた布で拭き取ってください。放置すると取れなくなる可能性があります。

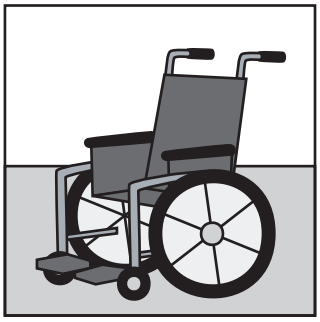
水拭きは絶対にしないでください。基材の膨れの原因となります。やむを得ず、水拭きをする場合は、必ずすぐに乾いた布で拭き取って下さい。

アイカメラフロアは、表面の特殊コーティングにより WAX 掛けが不要です。WAX を塗布することにより、ジョイント部分に浸透し若干の膨れが生じたり、使用 WAX の性能起因の外観不具合の可能性がございますのでご注意下さい。



ペットの排泄物を放置すると、シミ・変色・膨れの原因となります。すぐに拭き取ってください。ペット用のトイレの周辺にはマットなどを敷くことをおすすめします。
※ペットの滑りに対しての配慮はありません。
（ペットの大きさや体重、肉球まわりの状態により、滑り状態が変わります。）

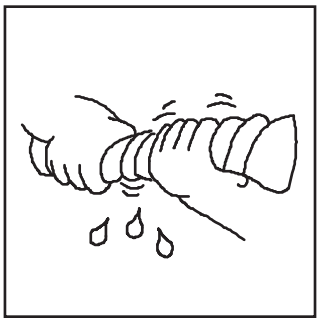
床面に“くぎ打ち”“ビス止め”をしないでください。
下地との固定によりフロア接合部のつき上げの恐れがあります。



同じ箇所への繰り返しのご使用や、車輪の材質・形状などの条件によっては、床表面にキズや汚れがつくことがあります。
いつも通る箇所にはマットを敷くなどの対策をしてください。

ソックスやストッキング等を着用した状態では、歩行時に滑る可能性があります。転倒等には十分にご注意ください。

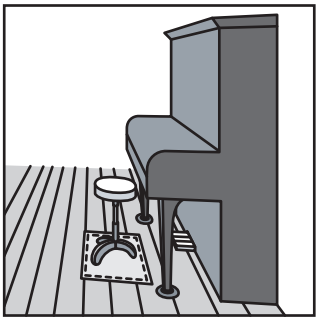
窓からの直射日光が長時間、床表面にあたると、日焼けによる変色や、色あせのおそれがあります。カーテンなどで直射日光をできるだけ遮ってください。日光や紫外線などによって徐々に色が変わることがあります。



日常のお手入れは、やわらかい房のホウキ又は掃除機をご使用下さい。
足跡及び汚れは軽く湿らせた布、硬く絞った雑巾で拭き取って下さい。

物を移動させる場合はしっかりと物を持ち上げ、フロア表面をこすらないようご注意ください。切り傷等補修が困難になります。

当製品は耐キャスター性能の高い製品となっておりますが、載荷物の重量や椅子・テーブルの脚の形状によっては、傷や凹みが発生する可能性があります。ご使用の際は、カーペット等を使用し、床面を保護してください。



ピアノや冷蔵庫などの重量物を置く場合は、根太や下地の補強をした上で、脚部に敷板やインシュレーター（皿上のピアノ用台座）などを敷き、重量を分散させてください。ピアノなどを移動させる時は引きずらないようにご注意ください。

窓や出入口などからの雨水の吹き込みや、結露などの水滴にご注意ください。濡れたまま放置すると、膨れなどの原因になります。床表面が濡れていると、転倒のおそれがあります。すぐに拭き取ってください。

ホットカーペットや温風ヒーター、コタツなどの暖房機器をフロア上に直接置くのはお止め下さい。床材表面に隙間が出る可能性があります。必ずマットを敷く等の予防をして下さい。

メンテナンス方法について

刺激の強い洗剤や光沢剤、WAX、造膜してしまう塗料、研磨剤の入ったものは使用しないで下さい。